

ひまわり便り

2023年5月 No.93

安心の屋上防水工事

15年以上経っていても大丈夫

ゲリラ豪雨が心配なシーズンももうすぐです。築15年が経過し、壁コンクリートの天端から漏水して保育室に雨漏りするようになってしまったこちらの園、検査するとやはり、屋上アスファルト防水に浮きや欠損などの劣化がありました。今回天端コンクリートに防水を再施工、屋上のあらゆる箇所を防水しました。



防水は通常10年で保証が切れ、能力も落ちます。しかし、それを5年も長くもたせ保育園を守ってくれた古い防水くん、ありがとう。

右は、変な体勢だけど作業を頑張る職人さんたちです！ →



働く保育士さんを応援

ひまわり建築工房



TEL : 052-880-8959

E-mail: t.iked@himawarikoubou-co.com
名古屋市昭和区川名町3-11 池田 孝生

園庭整備、遊具設置、防音対策、クロス張替え等の内装工事、塗装、家具製作
空調・電気・ガス・水道工事、扉やドア等の建具修理、フェンス設置etc...
お困りごとがありましたら気軽にご相談ください。



HPIはこちら

小学校に上がるまで続いた寝小便

私が保育園で覚えている事のもう一つが、寝小便です。毎日の様に布団を濡らしていた。両親からは寝小便が小学校に上がってまで続いた事を聞かされました。濡らしたパンツを履き替え、濡れた布団は持ち帰ったんでしょう。記憶が定かではありません。覚えている事と言えば、寝小便をしている最中は、現実と夢との区別がついていない事。あーいい気持ちを下半身を解放している途中で、これは夢かなと思いながら、目が覚めます。そしてパンツに手をやって、今日もやってしまったと自責の念と友達の前で恥ずかしい思いをしました。学校に上がる頃は一人パンツを洗う日々。

夢か現実か寝小便

こう書くと、私の場合は寝小便は現実と夢の世界の区別がついていないのでしょうか。寝ている時は、どんな服を来ているかも忘れてますし、いろんな体験を夢の中でしています。早生まれのせいか、喧嘩の強い友達にいつも泣かされる夢ばかり。追い回されて逃げ込んで、守ってくれそうな大人を見つけて安心したその瞬間です。あー助かった、下半身が緩みジャーとなっております。そして次第に温かい物を足に感じながら、もしかしてこれは夢、ん、あー、またやってしまったと。

寝るは仕事

知り合いの98歳の方が健康の秘訣として一番に上げる事が良く寝る事です。戦争体験者ですから、向うでの生活、母との思い出、友人を亡くした事を夢の中で見ながら、布団の中で大泣きする事もあるようです。だから若い時の思い出を鮮明に語っています。そんな事を聞きながら、保育園で良く寝たなあと、夢見心地だった事に感謝、大感謝。



ひまわり建築工房合同会社

名古屋市昭和区川名町3丁目1-1

代表社員 池田孝生

〒466-0856 TEL052-880-8959/Fax052-880-2141
メール t.iked@himawarikoubou-co.com